

唐津市立北波多小学校だより

いっしょうけんめい

令和2年1月9日

No.16

文責：校長 松野博文



【本校の教育目標】 一生懸命がかっこいい！みんなの夢に一步前進！

～ 笑顔いっぱい！一人一人のよさが輝く学校 ～

今年も放送による始業式で3学期スタート

あけましておめでとうございます。令和最初のお正月、皆様いかがお過ごしでしたか？旧年中は、本校教育にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。今年もどうぞよろしくお祈りします。

おかげ様で休み中、大きな事故やけがもなく、昨日から第3学期が始まりましたが、そのスタートの始業式は、昨年と同じように各教室で放送を聞く形で実施しました。2学期の終わりに発行した15号でも心配していましたが、昨日の欠席者が全校で14名、その内の8名が**インフルエンザ**※だったからです。朝、冷えた体育館に全員が集まるのは、感染のリスクが高いと判断してのことですが、これから教室などでも感染が拡大しないように、子どもたちに対してマスクの着用と手洗いの徹底を指導したいと思います。ご家庭でも早めの就寝などご配慮いただければと思います。

※ インフルエンザによる学校の出席停止（裏面参照）

インフルエンザにかかった場合は、欠席ではなく『出席停止（学校に登校してはいけない）』になります。出席停止の期間は、学校保健安全法に定められています。裏面をご参照ください。

「一年の計は元旦にあり」

意味としては、「一年の計画は年の初めである元旦に立てるべきであり、物事を始めるにあたっては、最初にきちんとした計画を立てるのが大切である。」ということです。

昨日の始業式では、子どもたちに以下のような話をしました。

今年2020年、みなさんはどんな年にしたいですか？ いい年にするためには、自分自身でがんばることが大切です。福（いいこと）は、誰かが持ってきてくれるものではなく、自分自身でつかみとるものです。

「一年の計は元旦にあり」という言葉があります。元旦は一月一日の朝、一年の始まりの日に目標を決めて、がんばるといい年になるという意味です。

担任の先生に渡しているプリントに、今年一年の目標を書いてください。なんとなく思いついたことを目標として書いてもすぐに忘れます。しっかりと目標を立てるためには、きちんと自分のことを振りかえる必要があります。目標は、自分のことを自分で分かっていないと立てられません。

特に、一番大事なことは「自分のよさ」は何かということです。あなたたちには、みんなそれぞれ「とてもいいところ、よさ」があります。それを自分でしっかりと分かっているというのはとても大事なことです。

北波多小学校にも『一人一人のよさが輝く学校』という目標があります。まず、自分自身の「よさ」を分かった上で、目標を立ててください。その「よさ」をさらに伸ばす目標でも、「よさ」を増やすためにその他のことについての目標でもかまいません。

すばらしい一年にするために、しっかりと考えて書いてください。

私が用意したプリントには質問が2つ。「1 あなたの よさ(いいところ) は、なんですか？」と「2 『一年の計は元旦にあり』あなたの今年の 目標 は？」です。

さて、子どもたちは自分の「よさ」をどのようにとらえ、どのような目標をたてたでしょうか？ 次回のお便りで概要をお知らせしたいと思います。